

2024年4月23日

JST-RISTEX

2024年度提案募集に向けたオンラインセミナー

「社会レベルでの取り組みによる孤立・孤独予防とは」

# 孤立・孤独予防のための ソーシャル・キャピタル構築に向けて

佐藤嘉倫

京都先端科学大学人文学部

# ソーシャル・キャピタルとは？

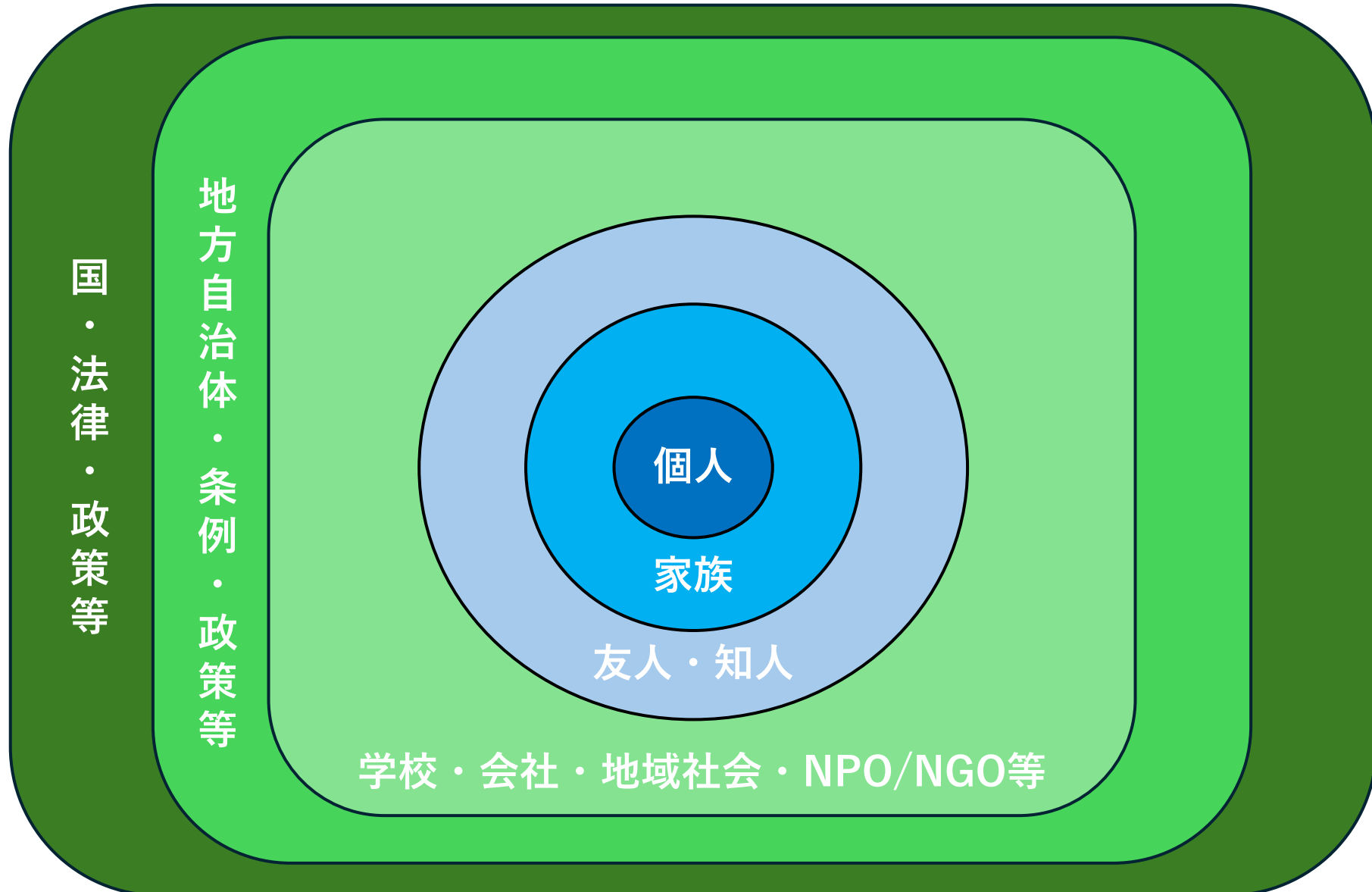
- 人間関係（社会関係）が人々や社会にプラスないしはマイナスの効果があることに着目した概念
  - 健康
  - メンタルヘルス
  - 大災害からの復興
  - 起業家の利益率
  - 学校の成績
  - 昇進
  - などなど

# 孤立・孤独とは何か？

- 孤立
  - 社会関係から切り離された（客観的）状態
- 孤独
  - 孤独を感じる主観的状态（孤独感）

		孤独	
		ある	ない
孤立	ある	A	B
	ない	C	D（問題ない）

# 個人を取り巻く社会環境



# ソーシャル・キャピタルと孤立・孤独

- ソーシャル・キャピタルの欠如が孤立・孤独の要因の1つ
  - 家族関係の欠如
  - 友人・知人関係の欠如
  - さまざまな集団・組織との関係の欠如
- 社会的排除につながる
  - 例：ホームレスになる→家族と別れる→友人・同僚と疎遠になる

# ソーシャル・キャピタルを構築すればいいではないか！

- 問題山積
  - 家族の崩壊 家族による虐待
  - 業績主義の会社（個人化）
  - 地域社会の弱化
  - 学校とNPO/NGOだけが頼り？

# ソーシャル・キャピタルの再構築に向けて

- ポイントは地域社会の活性化
  - 自助努力には限界がある
  - 地方自治体や国の支援策が必要
    - 「行政に頼っていいのか？」という疑問もあるが背に腹は代えられない
  - 今後の課題
    - うまくいっている課題といていない課題の洗い出し
    - 両者を分ける要因の解明
    - ある地域社会でうまくいっている支援策が他の地域社会でもうまくいくのか？
      - 容易な横展開は危険
      - 個々の地方社会の特性に合わせたチューニングが必要だろう